自立活動 教材教具

名称	タコ焼き発射装置
区分•項目	5 身体の動き (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること
課題内容	洗濯ばさみで作った1号機では、飛距離が不十分だったので、クランプを使った強力なバージョン。思ったより飛びすぎてしまうのはナイショ。 1号機く改> 2号機 【(本い方】
	【使い方】 「店員さんは、できたタコ焼き (紙粘土)を発射装置にセットし、お客さんはパックを広げて準備をします。
	店員さんは「3、2、1、発射!」の合図でタコ焼きを発射し、お客さんは飛んでくるタコ焼きをパックでキャッチします。
材料、購入先予算価格	1号機〈改〉…クランプ、しゃもじ、スチールラック、針金、飛距離調節用に紙コップなど 2号機…少々気合を入れて作成しましたので、価格は非公開 タコ焼き…軽い紙粘土(※一つの紙粘土から3個くらいできます。) タコ焼き機…園芸用連結ポット ピック…竹ひご、竹串など キャッチする物…紙パック ※全て100円ショップ、ホームセンターで購入できます。
備考	